

長野県信濃美術館

交流展

松本市美術館

# 日本画の冒険者たち

—この秋、信州の名品に出会う—



西郷孤月《月下飛鶴》(部分) 松本市美術館蔵

菱田春草《羅浮仙》(部分) 長野県信濃美術館蔵 後期のみ展示

令和元年

9.21[土] - 11.24[日]

※作品保護のため、会期中に一部展示替えがあります。

前期展示 9/21(土)~10/20(日)

後期展示 10/22(火・祝)~11/24(日)



松本市美術館  
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

休館日/月曜日(ただし、祝日の場合は次の最初の平日) 開館時間/9時~17時(入場は16時30分まで)

観覧料/大人1,000円、大学高校生・70歳以上の松本市民600円 ※20名以上の団体は100円引き ※中学生以下無料、障害者手帳携帯者とその介助者1名無料

●前売券/大人800円、大学高校生と70歳以上の松本市民400円(取扱いは9月20日まで) ●プレイガイド/松本市美術館、井上百貨店、こばやし画材、シナノ画房、手塚信古堂、ローソンチケット、セブンチケット ●リピート割引/大人600円、大学高校生・70歳以上の松本市民300円 ※2回目以降の観覧料。要半券呈示。他の割引との併用不可。

主催/松本市美術館 共催/長野県、長野県信濃美術館 後援/信濃毎日新聞社、MGプレス、市民タイムス





鈴木芙蓉《冬夏花鳥》長野県信濃美術館蔵【後期のみ展示】

# 信州に息づく日本画

長野県信濃美術館は、数多い信州の美術館の中でも唯一の県立美術館として半世紀以上にわたって活動し、長野県ゆかりの作家の作品と信州を題材とした近代風画面に重点を置いた4,000点を超えるコレクションで知られています。同館は現在、2021(令和3)年のリニューアルオープンに向けて、改築工事を行っています。

本展覧会は、長野県信濃美術館と松本市美術館の共同企画として、両館の日本画コレクションより選りすぐった約80点から、長野県また松本地域の日本画の変遷を辿りつつ、現代の表現の多様性、さらにはその可能性をご紹介します。

江戸時代から現代に至るまでの信州ゆかりの作家たちのなかには、信州に生を受けただけでなく、自身の意思でこの地を選んだ者もいれば、戦時中の疎開によって関わりをもった作家、また美術館がその契機と

なった作家もいます。明治時代、西洋文化の流入により、大きく価値観が変わっていきなかに生まれた「日本画」という概念は、伝統的な技法を継承しつつも、時を経る過程で徐々に深化してきました。そして、それを牽引してきたのは、作家たちのあくなき探究心でした。

例えば、長野市出身で南画の大家、川上冬崖は洋画研究の第一人者として、高橋由一らを育てるなど、明治期の洋画技法の礎を築きます。また、近代日本画の興隆に重要な役割を果たした日本美術院の草創期を支えた作家のなかには、松本市出身の西郷孤月、飯田市出身の菱田春草がいました。

信州とこの地に住む人々によって育まれた「日本画の冒険者たち」の感性と精神は現代へと受け継がれ、さらなる深化を遂げようとしています。彼ら冒険者たちの足跡と成果をぜひご覧ください。



郷原古統《牡丹》松本市美術館蔵



池上秀歌《牡丹に蝶》(部分)  
長野県信濃美術館蔵【後期のみ展示】



川上冬崖《花卉》  
長野県信濃美術館蔵【前期のみ展示】



滝沢具幸《アラベスク》  
長野県信濃美術館蔵【後期のみ展示】



高山辰雄《謎のあるいり》(部分) 松本市美術館蔵



菊池契月《立女》  
長野県信濃美術館蔵【前期のみ展示】

## ◎関連プログラム

オープニング記念対談会  
「信州の美術潮流からアートを語る」

講師／松本透（長野県信濃美術館館長）  
小川稔（松本市美術館館長）

- 日時／9月21日(土) 14時30分～16時
- 会場／多目的ホール
- 料金／無料
- 申込／9月6日(金)から松本市美術館へ
- 定員／80名
- ※手話通訳、要約筆記付き

## ギャラリートーク

- 日時／10月5日(土)、10月19日(土)、26日(土)、11月9日(土) 各日14時～
- 料金／無料(ただし、当日有効の本展観覧券が必要です)
- 定員／先着20名程度
- 申込／不要。企画展示室前に集合
- ※松本市美術館学芸員が担当。

10月26日(土)は長野県信濃美術館、松本市美術館両館の学芸員が担当します。

## 高校生講座

- 「絵を描くということ」
- アーティスト・トークと日本画技法のワークショップ
- 講師／岩波昭彦(日本画家)
- 日時／11月10日(日) 13時30分～16時
- 会場／講座室・市民アトリエ
- 企画展示室
- 対象／高校生
- 定員／20名
- 料金／無料
- 申込／10月10日(木)から松本市美術館へ

## 長野県信濃美術館交流展・移動展のご案内

- ①松本市美術館(会期9/21～11/24)
  - ②長野県伊那文化会館(会期10/19～11/17)
  - ③天龍村文化センター(会期10/26～11/4)
  - ④大森村歴史民俗資料館(会期11/9～11/17)
  - ⑤飯山市美術館(会期11/23～12/8)
- ※会場ごとに展示内容、観覧料が異なります。詳しくは長野県信濃美術館ホームページ <http://www.pbanm.com/> をご覧ください。

〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22 <http://matsumoto-artmuse.jp>  
TEL.0263-39-7400 FAX.0263-39-3400

- 松本バスターミナルからアルピコ交通バス・横田信大循環線5分「松本市美術館」下車
- JR松本駅からタウンズニーカー(市内周遊バス)東コース14分「松本市美術館」下車
- JR松本駅から徒歩12分 ●長野自動車道松本インターチェンジから車で15分

